

仏教学部の新しい教育への取り組み

ー平成25年度からの新カリキュラムの特色 その1ー

現代のわが国は、グローバル化が進展し、知識や情報・技術が社会の基盤となる“知識基盤社会”にあり、これを支える人間を幅広く育成することが大学に対して求められています。具体的には、「専攻分野についての専門性だけでなく、幅広い教養を身に付け、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、あるいは社会を改善していく資質を有する」人間を育てることであり、“21世紀型市民”と称されます（中教審答申）。仏教学部では、こうした時代の要請や社会の動向にも対応した教育を提供するべく、平成25年度から新カリキュラムを導入します。

新カリの1つの特徴は、上記文章の下線部に示されるように、仏教学科・宗学科の枠に制約されない“自由度”を増しながら、両学科の専門独自性は保持し、しかも学問領域の体系性を示すことにあります。

① コア（中核）・カリキュラムの基礎部分を構成する両学科共通のプラットフォーム科目群

コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、自己管理能力、倫理性といった基本的能力・人間性を育む内容と、多文化・異文化に関する知識の理解、人類の文化・社会などに関する知識の理解につながる専門領域の基礎を学ぶ内容とからなります。

② 学習効果の向上を図るSemester（半期）制の拡充

授業が半期（約4箇月）で完結するので、授業内容への関心をを持続して取り組むことができます。

③ 資格取得を後押しする、資格科目の卒業単位への認定制度

教職、図書館司書、博物館学芸員資格などの、1・2年次の資格科目について、単位取得後に卒業単位として認定する制度です（予定）。

このほか、両学科の具体的な取り組みについては次号以降に紹介します。

立正大学仏教学部で学びませんか？ ー今後の日程ー

◎推薦入試 出願期間：11月1日（木）～11月8日（木）

試験日（面接） 指定校制推薦：11月17日（土）／公募制推薦：11月18日（日）

◎専門高校（学科）・総合学科生徒入試 出願期間：11月1日（木）～11月8日（木）

試験日（小論文・面接）：11月17日（土）

◎社会人入試 出願期間：11月1日（木）～11月8日（木）

試験日（小論文・面接）：11月17日（土）

◎外国人留学生入試 出願期間：〔郵送〕10月24日（水）～10月28日（日）、〔窓口〕10月29日（月）～10月30日（火）

試験日（英語・面接）：11月17日（土）*日本留学試験の「日本語」も必要。

◎AO（アドミッションズ・オフィス）入試〔中期〕 宗学科・仏教学科

次のA・Bの事前説明会のいずれかに原則として出席（出席できない場合は要相談）

A. 10月28日（日）大崎キャンパス（オープンキャンパスと同時開催。11：00～、14：00～）

B. 11月22日（木）～11月29日（木）大崎キャンパス（日曜を除く、要予約）

出願期間：11月30日（金）～12月7日（金） 試験日：12月15日（土）大崎キャンパス

◆AO入試には〔後期〕もあります。（宗学科・仏教学科）

〈お問い合わせ〉立正大学仏教学部事務局 東京都品川区大崎4-2-16

電話 03-3492-8528（直通） E-mail bst@ris.ac.jp ホームページ <http://bukkyo.rissho.jp/>